

景観配慮協議申出書

2025年 4 月 11 日

（宛先） 鎌倉市長

住 所 神奈川県鎌倉市上町屋 325 番地

三菱電機株式会社 鎌倉製作所

届出者 氏 名 所長 岡本 浩希

電 話 0467（ 41 ）5017

住 所 東京都千代田区丸の内二丁目

5 番 1 号

株式会社 三菱地所設計

代理人 氏 名 代表取締役社長 谷澤 淳一

電 話 03（ 3287 ）4877

〔 法人その他の団体にあつては、その主たる事務所の
所在地、名称及び代表者氏名を記入してください。 〕

次のとおり申し出ます。

土地利 用 類 型 の 名 称	産業地		
景 観 地 区	☐ 内（ ） ☒ 外		
設 計 者	住 所	東京都千代田区丸の内二丁目5番1号 株式会社三菱地所設計	
	氏 名	松田 貢治	電話 03（ 3287 ）4877
行 為 の 場 所	地 名 地 番	鎌倉市上町屋字池ノ下3番2 外24筆／ 鎌倉市上町屋字吉目129番1 外6筆各一部	
	用 途 地 域	工業地域、工業専用地域	防火地域 ☐ 防火 ☐ 準防火 ☒ 指定なし
	そ の 他	☐ 風致地区 ☐ 歴史的風土保存区域 ☒ その他（ 建築基準法22条地域 ）	
行 為 の 種 類	建 築 物	☐ 新築 ☒ 増築 ☐ 改築 ☐ 移転	
	開 発	☐ 土地の区画の変更 ☐ 土地の形質の変更	
特 定 地 区	☐ 内（ ☐ 由比ガ浜 ☐ 由比ガ浜中央 ☐ 鎌倉芸術館周辺地区 ） ☒ 外		
行 為 の 期 間	着手予定	製造棟：2025年7月1日 工作棟：2026年2月1日	完了予定 製造棟：2027年3月31日 工作棟：2027年8月31日

(裏)

建築物の概要	用 途		製造棟：工場 工作棟：工場			
	最 高 の 高 さ		製造棟：37.8m 工作棟：37.6m	階数	製造棟：地上6階 塔屋1 工作棟：地上6階 塔屋1	
	構 造		製造棟：鉄骨造／杭基礎 工作棟：鉄骨造／杭基礎			
	敷 地 面 積		126,663.25 m ²			
	建 築 面 積		製造棟：3,890.00m ² 工作棟：1,520.00m ²	届出以外 の部分	58,186.93m ²	合計： 63,596.93m ²
	延 べ 面 積		製造棟：17,124.43m ² 工作棟：9,220.00m ²	届出以外 の部分	136,202.34m ²	合計： 162,546.77m ²
	屋上に設置する建築 設備の種類及び高さ		□ 高架水槽 m ■ その他(避雷針) 5.0m			
	色 彩 の 変 更 部 分 と そ の 面 積		面積 m ²			
	仕 上 材	屋 根	製造棟・工作棟：アス ファルト外断熱+押えシン ダーコンクリート 伸縮目 地/硬質塩ビ既製品@300 0内外	色 彩	屋 根	製造棟：5Y7/0.5 (グレー) 工作棟：5Y7/0.5 (グレー)
外 壁		製造棟：PC版 t180/フッ 素樹脂塗装 工作棟：金属サンドイッ チパネル t=35/フッ素系 塗装SGL	外 壁		製造棟：①N3 (黒) ②5Y7 /1 (グレー) 工作棟：①1.4GY6.6/0.4 (ゴールド) ②1.2PB6.2/ 0.4 (シルバー) ③4.0RP 3.8/0.0 (グレー)	
開発行為の概要	開 発 区 域 の 面 積		m ²			
	行 為 の 目 的		分割 (区画) (最小区画面積 m ²) その他 ()			
	行 為 の 内 容		切土 (m ³) 盛土 (m ³) その他 ()			

(注) 1 仕上材欄には、表面仕上の材料をできるだけ詳しく記入してください。

(例：日本瓦、波型スレート、小口タイル等)

2 色彩欄には、マンセル表色系を記入してください。

3 この届出書には、景観配慮に関する見解書及び鎌倉市都市景観条例施行規則別表第1に掲げる図書を添付してください。

景観配慮に関する見解書

1. 共通事項

行為計画地周辺の景観の特徴（景観的特性、景観資源等）をつかみ、記入する。

着 眼 点	計 画 地 周 辺 の 現 況 等 記 入 欄
地 域 的 特 徴	計画地は県道304号線に面する工場地帯であり、工場の周辺に住宅地が広がる地域である。
まち並みの連続性	西側には柏尾川、北側・東側には天神山と湘南モノレール、住宅街がある。
周辺建物のデザイン	工場地帯であり、薄いグレーを基調とした落ち着いたデザインの建物が多い。
眺 望 景 観	湘南モノレールや山崎跨線橋からの眺望があるため、景観への配慮が求められる。
景 観 資 源	敷地周辺の路地に敷地内の豊かな植栽が形成する景観がある。

2. 建築物の建築

1で整理した内容、土地利用類型別の方針及び基準を踏まえ計画し、各項目の自己評価を行い、配慮した事項を記入する。

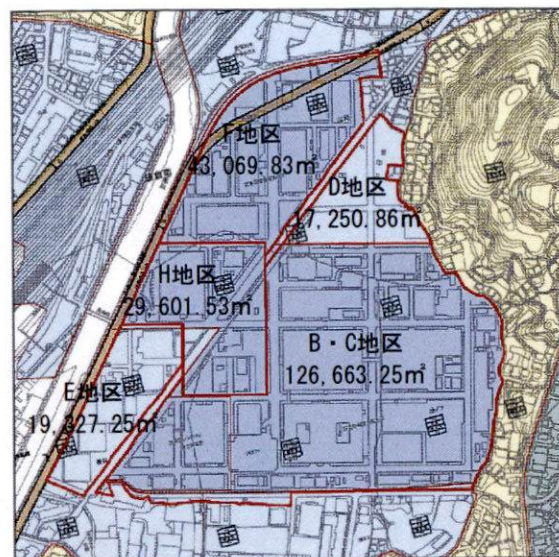
項 目	自 己 評 価	配 慮 事 項 記 入 欄
配 置	○	道路に面する敷地境界から後退させ、圧迫感の軽減による近隣への配慮を図る。
形 態 意 匠	◎	新築建物は高度地区（高さ制限31m）の適用除外認定を受ける予定の計画である。まちづくり条例に基づく市長の助言指導を受けて、高さを45mから約38mに抑え、山並みを超えない範囲で既存建物のスケール感に近い高さ設定とした。また、道路に面する敷地境界から後退させることで圧迫感の軽減を図る。
色 彩	◎	新築建物の外部仕上げは事業区域内の既存建物との調和を考慮し、薄いグレーを基調としたデザインとする。
建 築 設 備	◎	外構緑化を図ることで、外構に設置する建築設備が目立たないように配慮する。
外 構 緑 化	○	現状の沿道緑化の保全を図る。新築建物周辺の緑化を図る。

3. 開発行為

1で整理した内容、土地利用類型別の方針及び基準を踏まえ計画し、各項目の自己評価を行い、配慮した事項を記入する。

項 目	自 己 評 価	配 慮 事 項 記 入 欄
造 成		
擁 壁		
敷き際・緑化		

自己評価 ◎：十分配慮した ○：配慮した △：部分的に配慮した ×：配慮できなかった



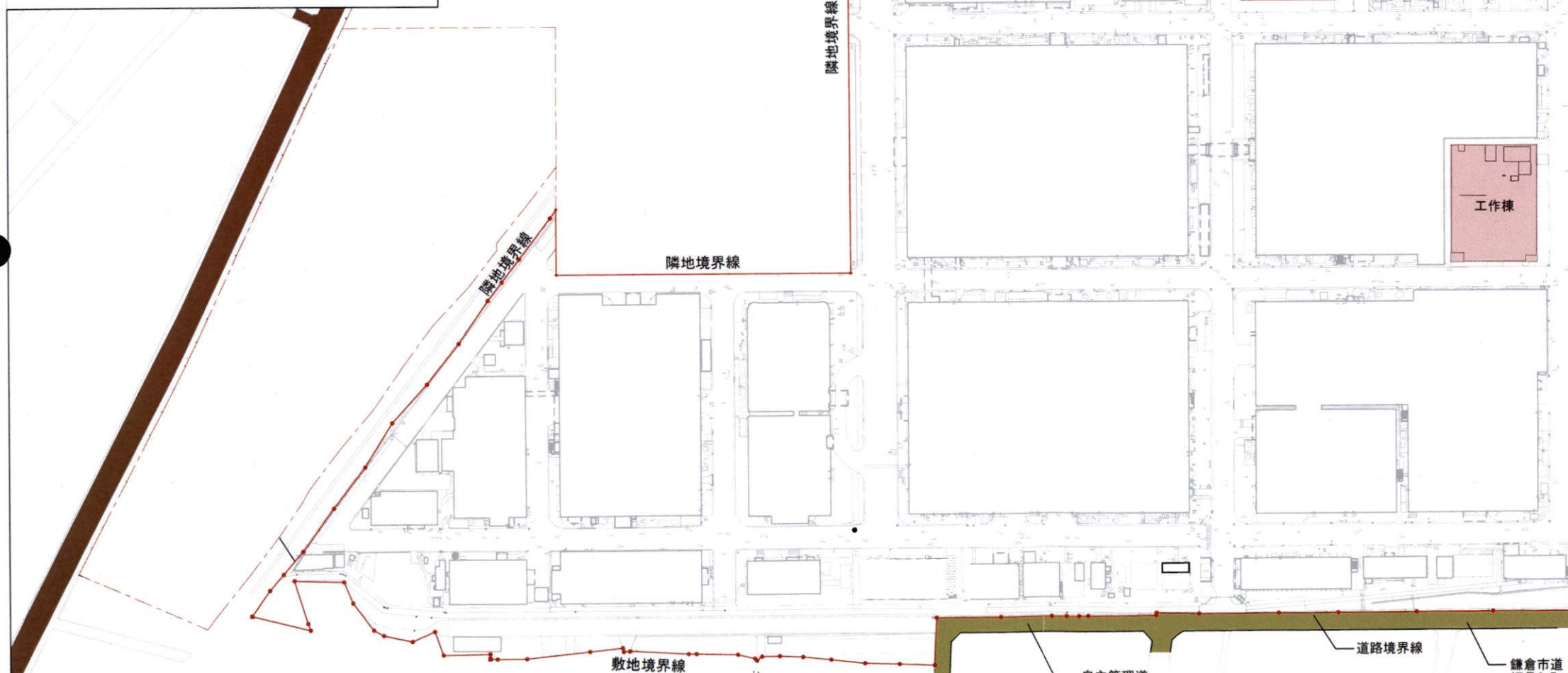
事業区域割図

※地区の区域面積は2017年4月用途境界面定測量による

第1種低層住居専用地域	第1種中高層住居専用地域	第2種中高層住居専用地域
第1種住居地域	第2種住居地域	準住居地域
近隣商業地域	商業地域	準工業地域
工業地域	工業専用地域	

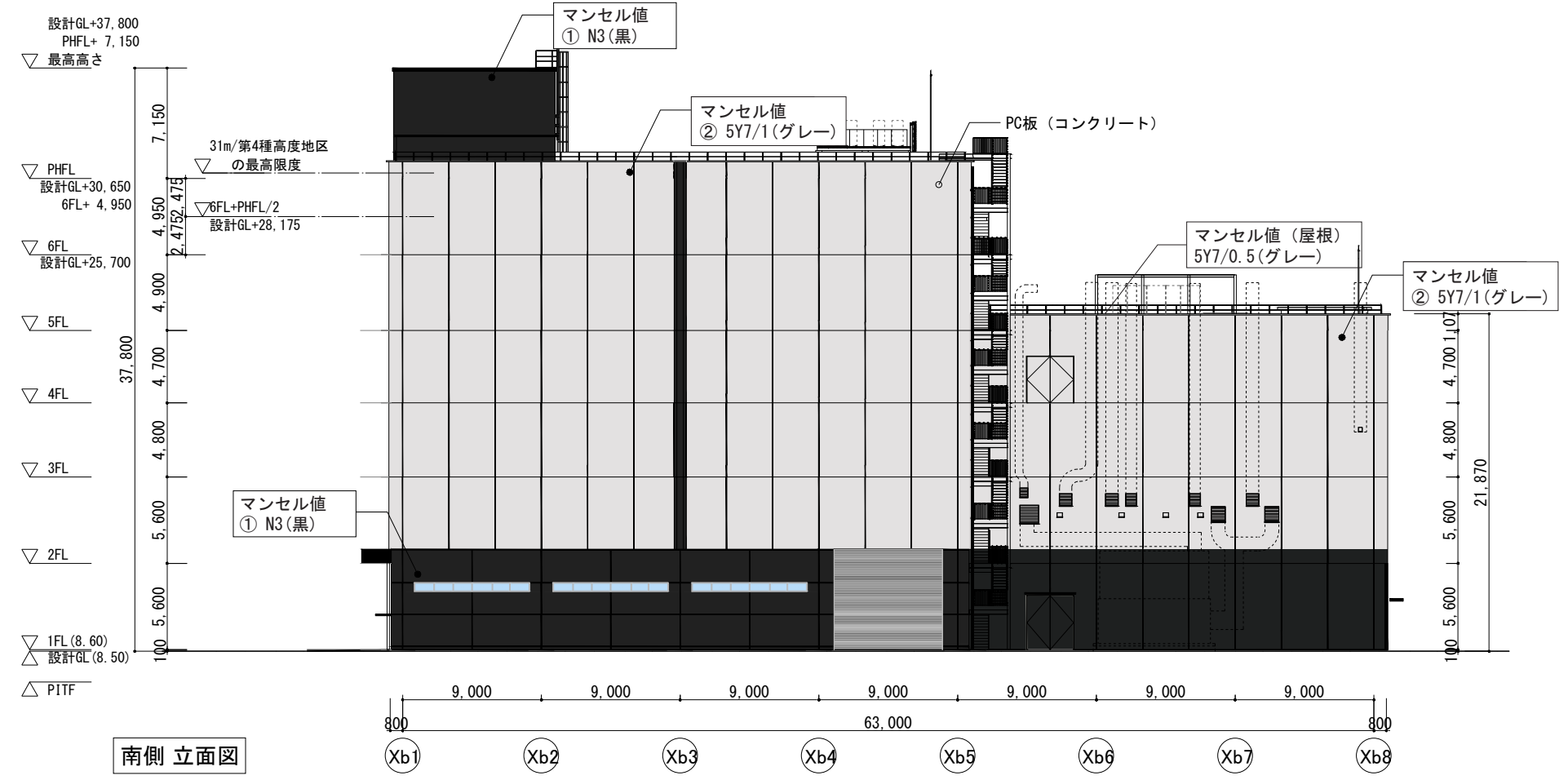
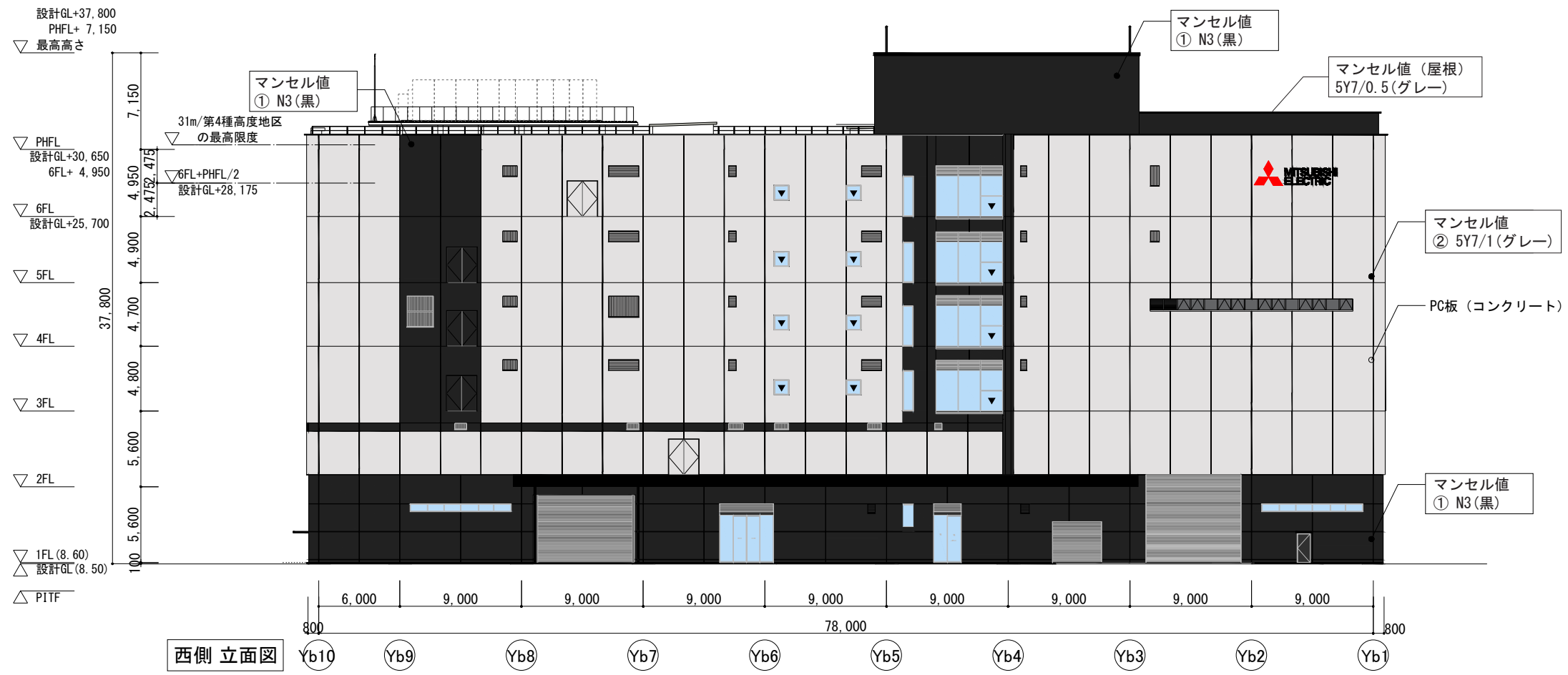
【凡例】

事業区域	既設建築物等
新棟計画範囲	

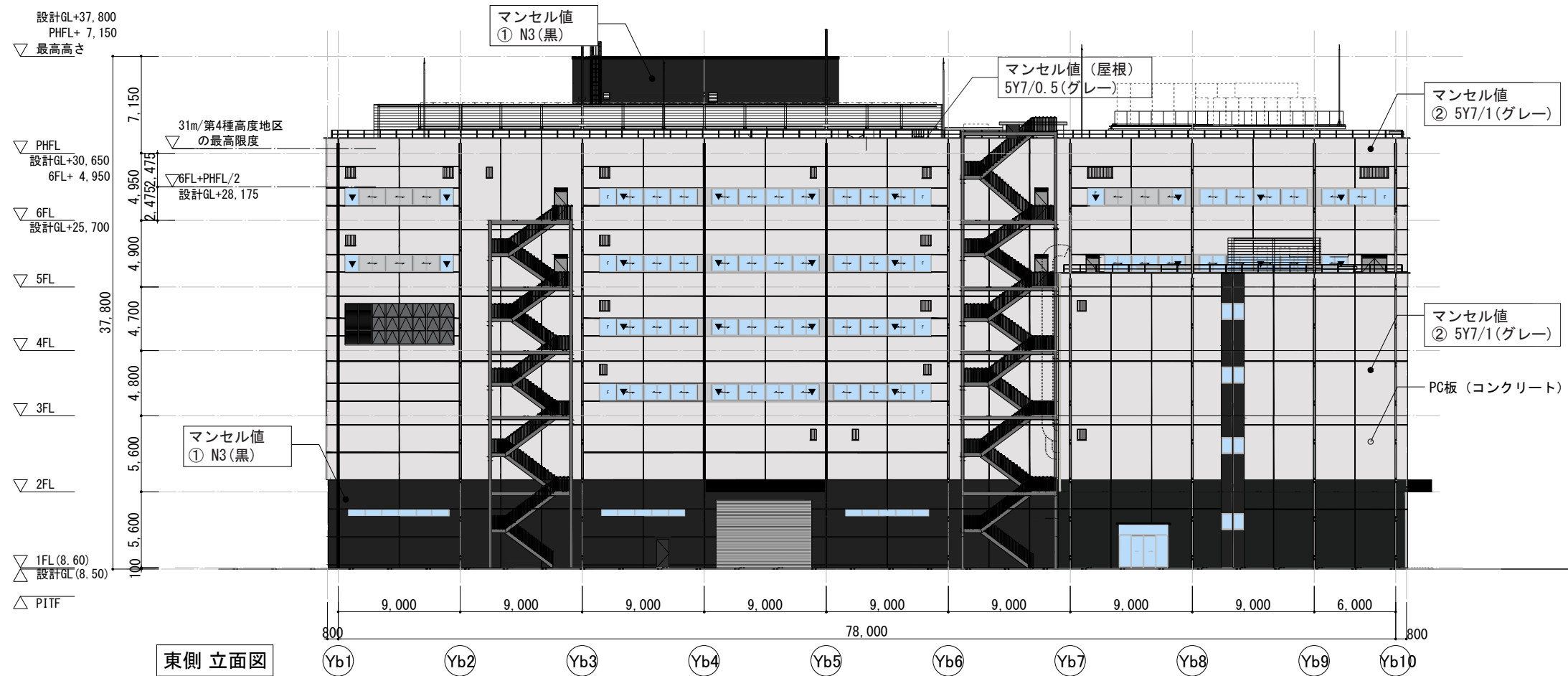


※土地利用に関する造成はない。

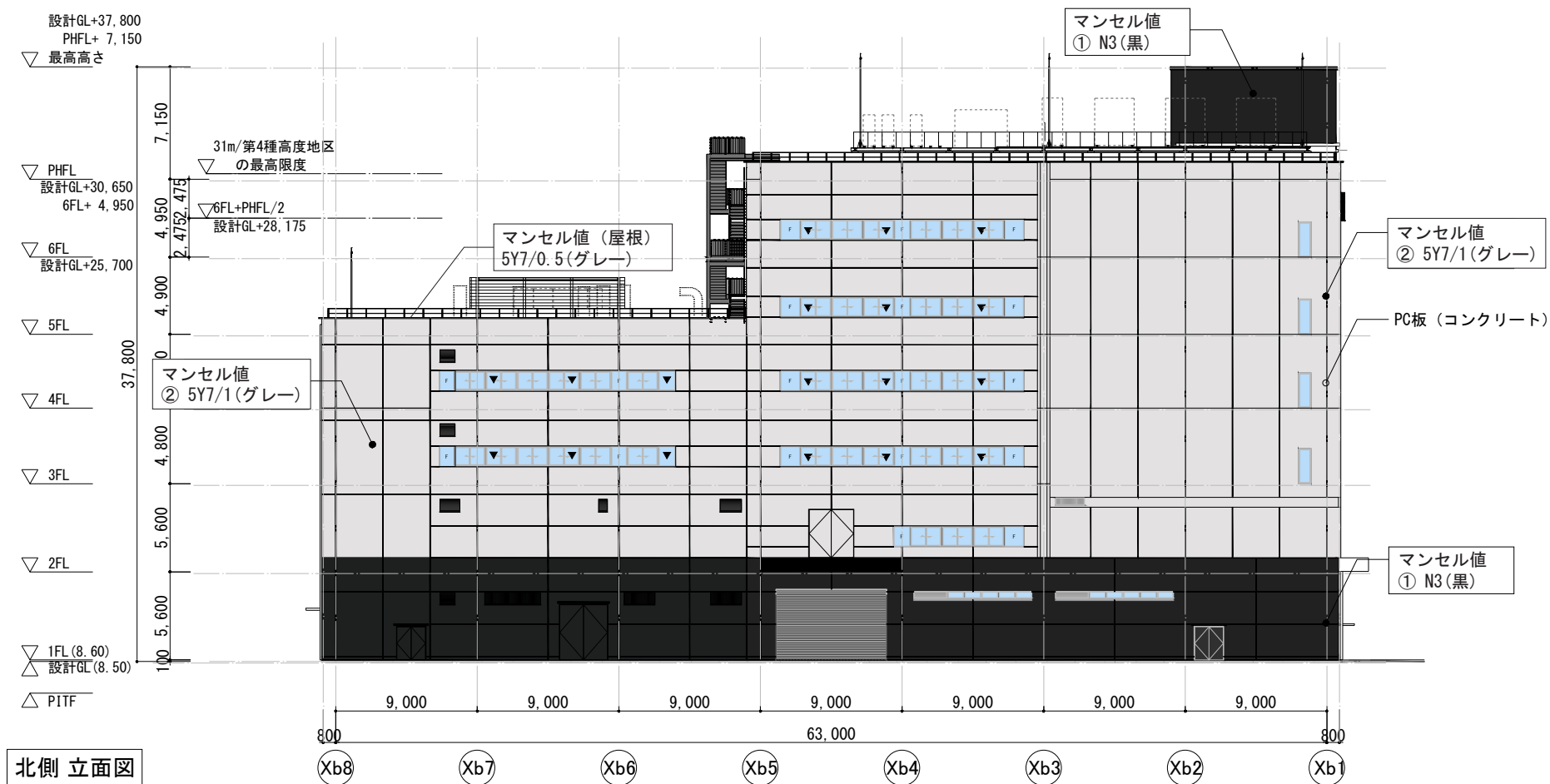
三菱電機鎌倉製作所新棟建設計画
B+C地区 配置図
S=1/2000(A3)



	記事					 三菱地所設計 +EMOTION 心を動かす、未来をつくる。	工事名称 三菱電機株式会社 鎌倉製作所 製造棟	区分 意匠図	
							図面名称 立面図-1	日付 2025/3	実施 設計図
								縮尺 A1=1/200 A3=1/400	

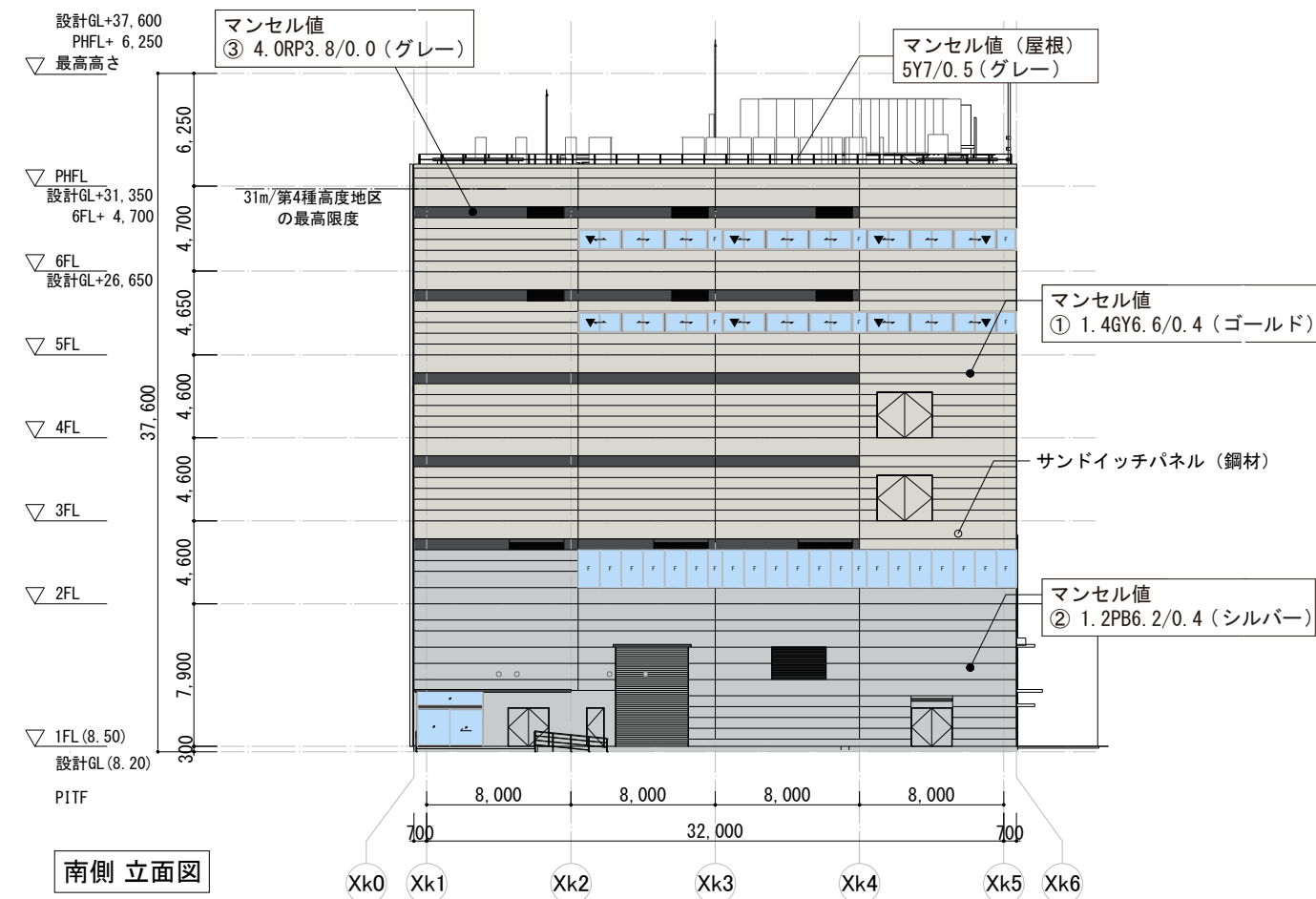
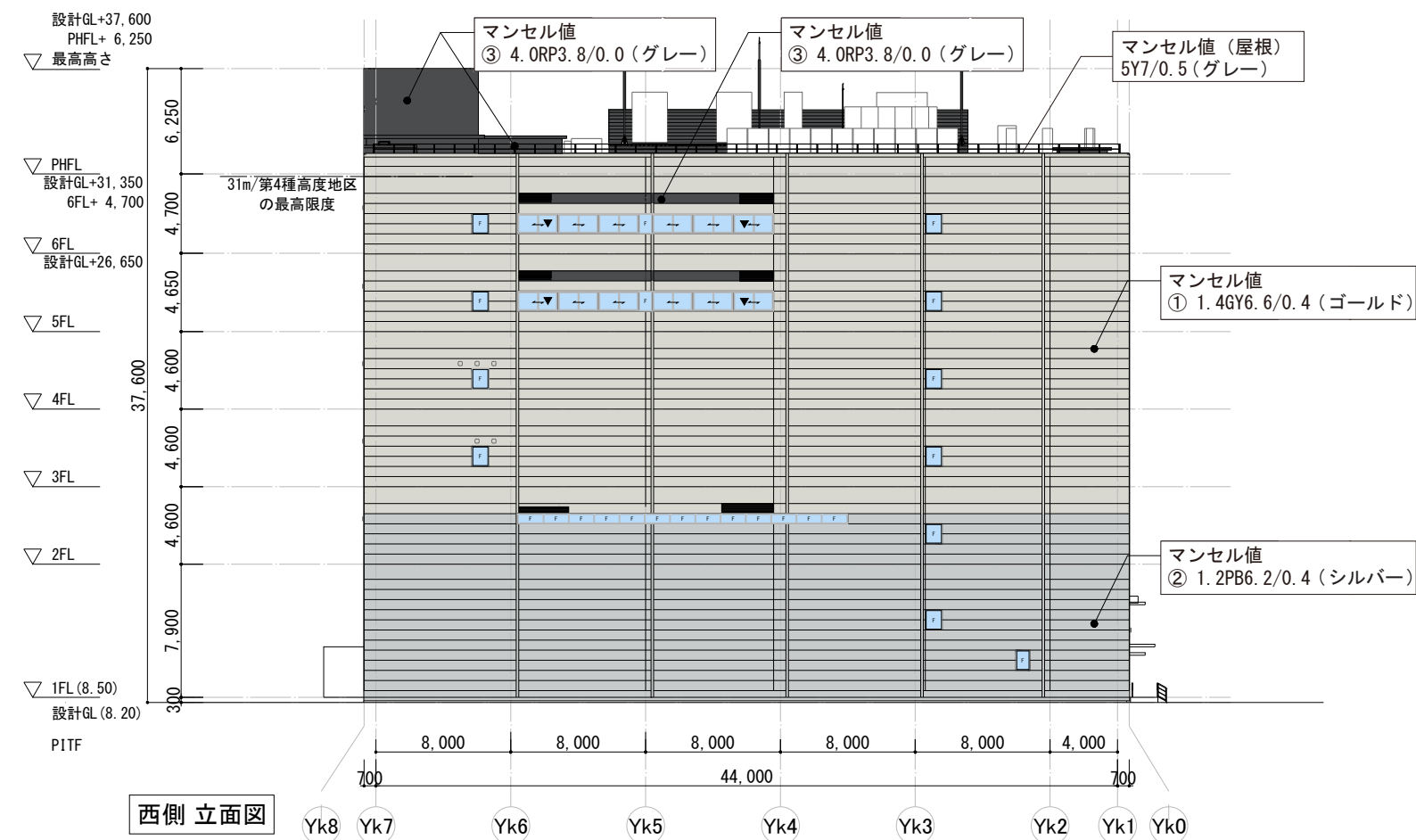
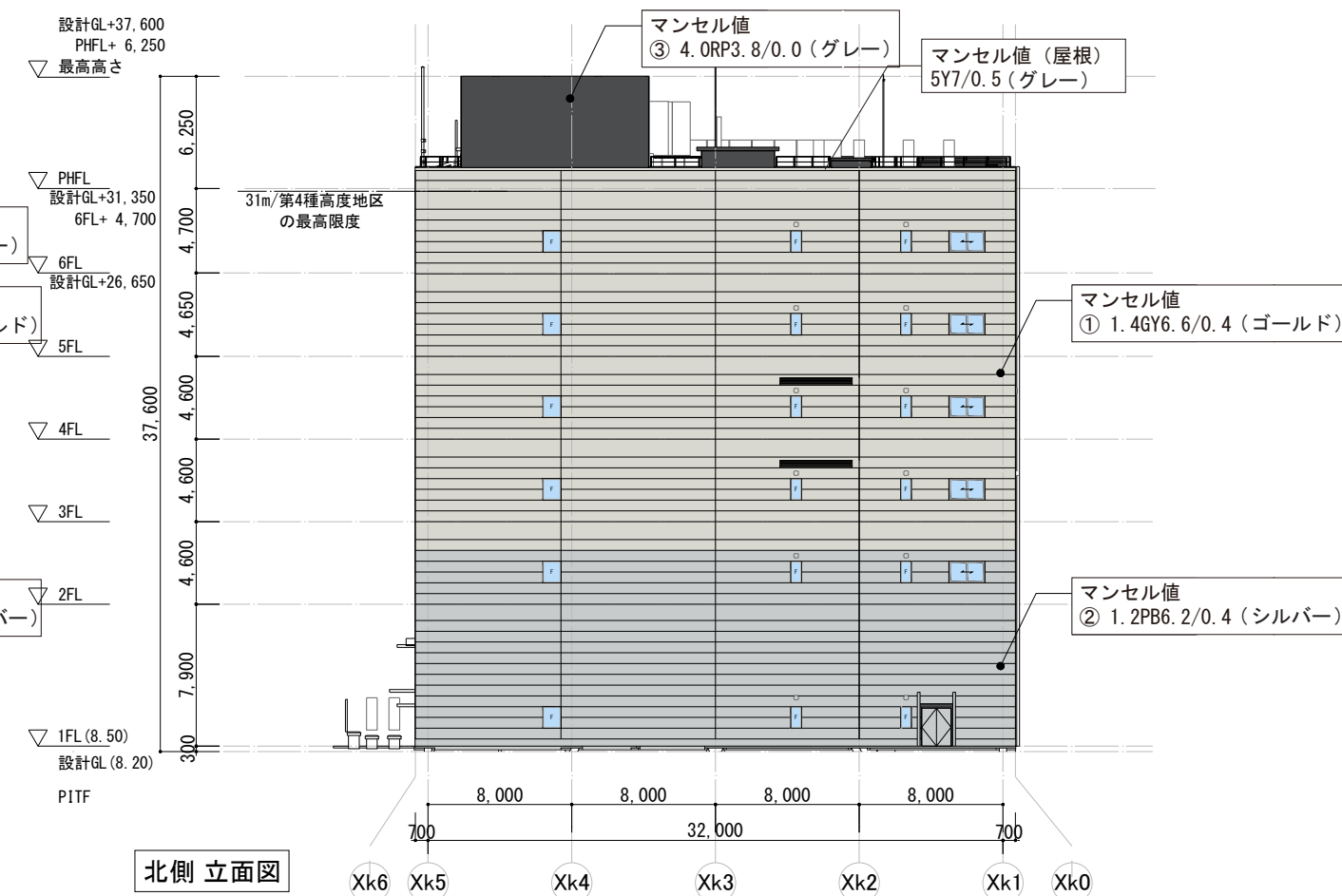
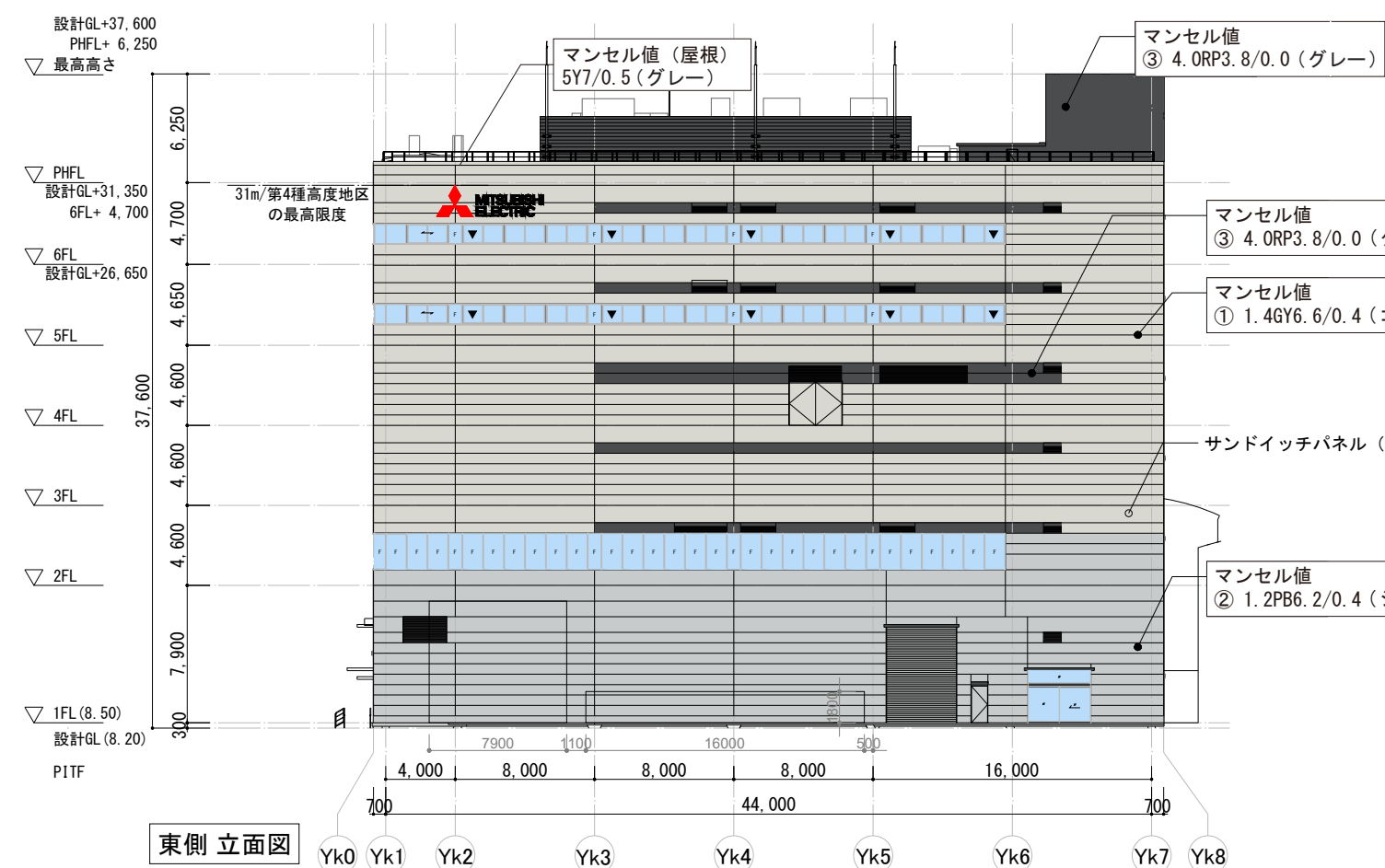


東側 立面図

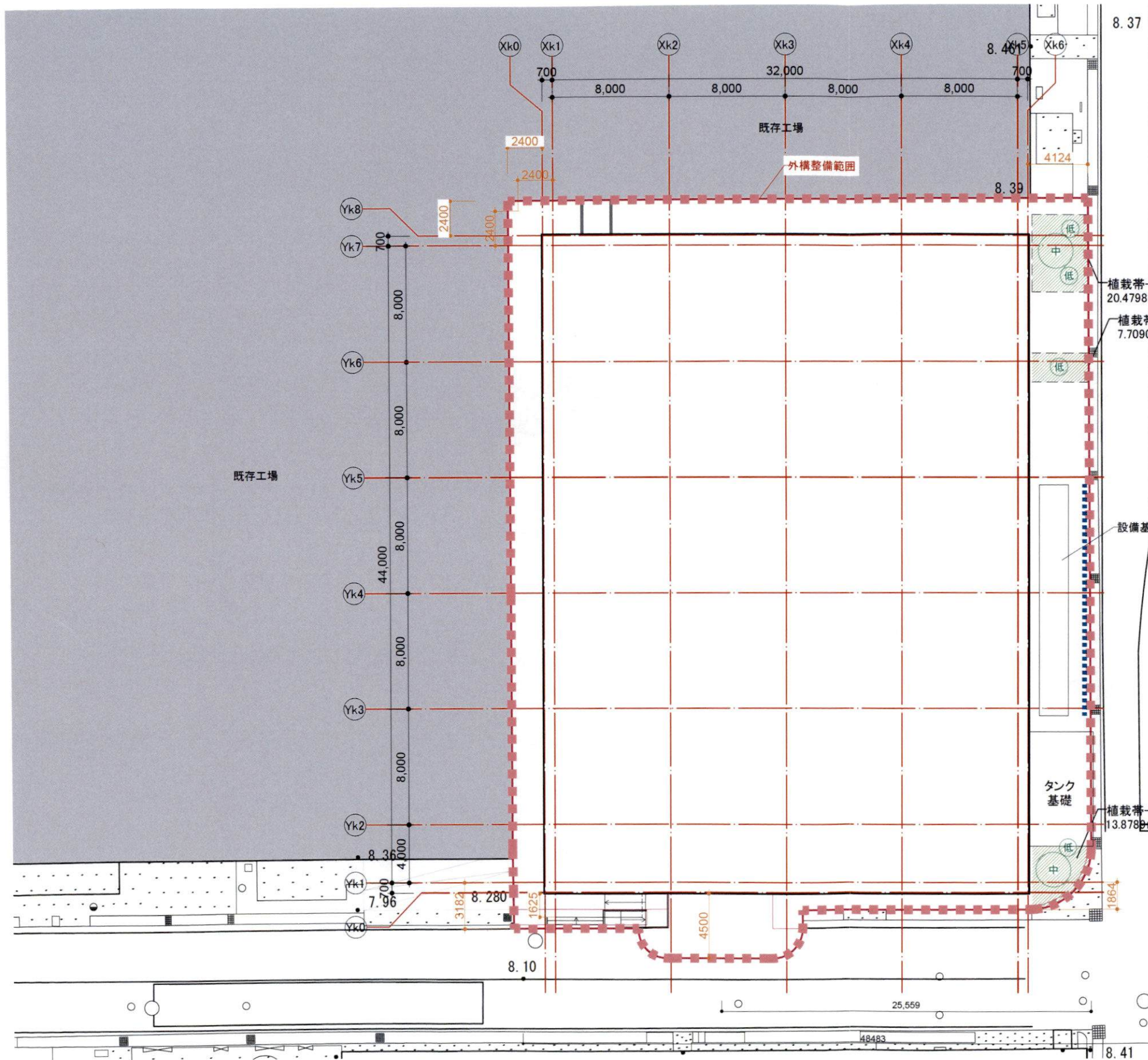


北側 立面図

	記事						工事名称	三菱電機株式会社 鎌倉製作所 新築工事	区分	意匠図	
							図面名称	立面図-2	日付	2025/3	実施 設計図
									縮尺	A1=1/200 A3=1/400	



	記事					三菱地所設計 +EMOTION 心を動かす未来をつくる。	工事名称	三菱電機株式会社 鎌倉製作所 工作棟 新築工事	区分	
								意匠図		
							図面名称	立面図	日付	2025/3
									縮尺	1/400 (A3)
										実施 設計図



低木			中木		
					
ツツジ	サツキ	タマイユキ	タブノキ	シャリンバイ	サザンカ
樹高(H)	1.4	1.1	1.2	2.5	1.6
幹回り(C)	—	—	—	0.27	0.60
枝張り(W)	—	—	3.4	2.2	0.9

地被類		
		
シバ	ヤブラン	タマリュウ
樹高(H)	—	—
幹回り(C)	—	—
枝張り(W)	—	—

出典：樹木図鑑データベース（著作権フリーコンテンツサイト）

□ 樹種・外構範囲（緑化面積）は変更の可能性があります。

- 植栽帯：低木・地被類
- 建築工事による外構整備範囲
- 鋼製フェンス H1800
- 低木
- 中木
- 擁壁

植栽帯	面積 (㎡)
1	20.4798
2	7.709
3	13.8789
合計	42.0677

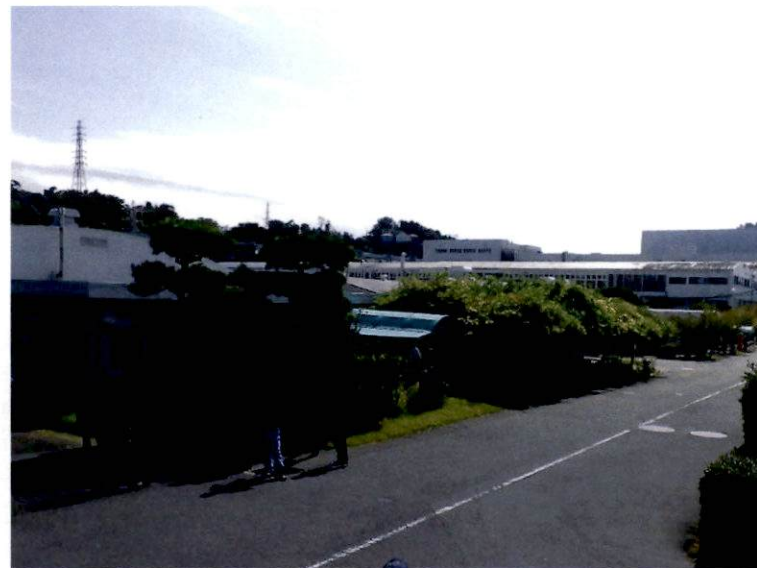
三菱電機鎌倉製作所新棟建設計画
B+C地区 工作棟 外構(植栽計画)図
S=1/300(A3)

■現況カラー写真

1. 製造棟建設予定地



(1) 南西側から撮影



(2) 北西側から撮影

2. 工作棟建設予定地



(1) 南東側から撮影



(2) 南西側から撮影



完成予想図② 工作棟（3C工場）

